



白石町立有明西小学校 学校だより

児童数 106名
令和7年度 第27号
令和7年10月21日

にしきえ

(長子配布)

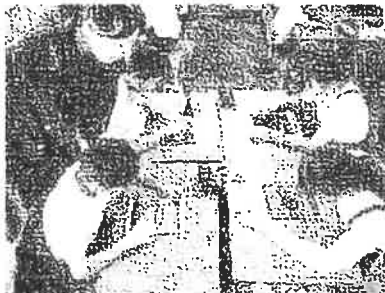
人との関わりを大切にしながら、よく学びよく遊ぶ、幸せいっぱいの西小っ子
～新たなスタート2026へつなごう “にしきえの心”

5年生 論理的に組み立てる「プログラミング教室」

10月20日、5年生が外部講師の先生をお招きして「プログラミング教室」を行いました。子どもたちは、タブレットを使い、キャラクターを動かしたり、条件に合わせてプログラムを組んだりする活動に挑戦しました。

最初は「思った通りに動かない!」と苦戦する姿も見られましたが、友だちと相談したり試行錯誤したりするうちに「できた!」「思い通りに動いた!」と喜ぶ声があちこちから聞こえてきました。

これからの社会では、プログラミング的な考え方(順序立てて考える・失敗を改善する・論理的に組み立てる)がますます大切になります。今回の学習を通して、子どもたちは楽しみながらその力を身につけることができました。



わくわく、どきどき「3年生スーパーマーケット見学!」

10月16日、3年生が社会科の学習で地域のスーパーマーケットを見学しました。お店の方から、商品がどこから来るのかや、売り場づくりの工夫についてお話を聞きました。普段利用しているスーパーにも、たくさんの人の工夫や努力があることを知り、子どもたちはとても驚いていました。見学のあとは、「こんなところに気づいたよ」「お店の人はすごいね」と話し合いながら、学びをまとめました。ご協力いただいたお店の皆様、ありがとうございました。



運動の秋「おにごっこ祭り開催！」

からだづくり委員会企画の「おにごっこまつり」を開催しました。活動のねらいは、「児童の体力の向上や運動習慣作りにつなげる」「子どもたちへ体を動かすことの楽しさを味わわせる」です。先生方も鬼役で汗だくでした。



読書の秋「図書まつり！」

毎年子どもたちが楽しみにしている「図書まつり」が10月20日から始まりました。図書委員会の子どもたちと図書館教育担当の先生方、準備や運営ありがとうございます。

☆ 図書まつりのねらいは、次の3つです。

- ① 本が好きな児童を育てる。 ② 本に親しむ機会を増やす。
- ③ 図書委員として全校のために働き、図書まつりを成功させる。

☆ 図書まつりの内容は、次の2つです。

- ① クラスのみんなでパズルを完成させよう ② スタンプラリーDEくじ引き

白石町商工会様による「あいさつ運動&清掃活動」

10月15日に、白石町商工会の皆さま10名が来校され、朝のあいさつ運動と学校周辺の清掃活動を行ってくださいました。登校してくる児童に元気に声をかけていただき、学校前の通りもすっかりきれいになりました。白石町商工会の皆様、ありがとうございました。地域の方々に見守られ、支えられていることを改めて感じる時間となりました。毎日、子どもたちの登校の見守りを続けていただいている地域の方々、心から感謝申し上げます。



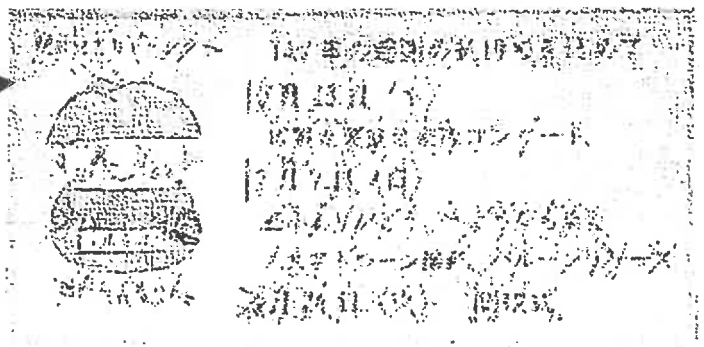
閉校に向けたPRパネル設置



プールフェンスにパネルを設置しました。先日決定した閉校キャラクター

「西だるまちゃん」と主な閉校イベント

をPRしています。パネル枠作成と設置については、プロ級の腕を持つ本校職員の匠の技です。すばらしい。



親子のほっとする話

私が担任時にある保護者から聞いた話です。

下校中のある子が転んでしまい、ランドセルの中の荷物が道に散らばってしまいました。泣きそうになったその子に、迎えに来ていたお母さんが「大丈夫、大丈夫。ほら、鉛筆もちゃんと元気だよ」と笑いながら一つ一つ拾い集めたそうです。

その様子を見ていた周りの子どもたちも「じゃあ、こっち持っていくね!」と自然に手伝いはじめ、あっという間に片づきました。

子どもの不安をやさしく受け止める親の言葉と、それをきっかけに広がる子どもたちの思いやりに、心が温かくなった話でした。